

学校に「ハンター」出現

大館南小PTA



ハンターから必死に逃げる児童



3年部親子レクで「逃走中」

保護者ら黒いサングラスにスーツ

新型コロナウイルス禍の子どものストレスを和らげようとして、保護者らが中心となり、保護者の「ハンター」から、子どもを動かす企画を企画する動きがあります。北鹿地方でもユニークな取り組みが見られます。大館市南小中学校で、PTA3年部(小林宏美部長)がテレビ番組「逃走中」を再現したレクリエーションを行っています。この企画は、子どもたちを動かすだけでなく、保護者も黒いサングラスとスーツ姿になり、子どもたちを動かす役割を担います。PTA3年部(小林宏美部長)がテレビ番組「逃走中」を再現したレクリエーション。当時役員だった富沢麻衣子さん(本宮)が「子どもたちが番組に

参加した気分になれれば、親子の間に助け合いのきっかけが生まれるのではないか、と保護者の意向を得て実現した企画です。ハンター役の保護者たちは、テレビ番組「逃走中」の黒いサングラスと黒いスーツを着用し、児童が走り回るのを追いかけて、オリジナルのシナリオを用意するつもりです。今年「逃走中」に挑戦する保護者たちは、子どもたちの笑顔のために頑張るお父さんお母さんの姿は輝いていました。3年生18人が協力し、校庭のあちこちにハンターの手を逃れながら、担任を助けるために必要なアイテムを集めました。1人10枚集めるとが条件でしたが、仲間を助けてあげたり、リストラを助けて

捕まった仲間を助けたら取り組みました。奮闘する児童をまよがしに助けようとしていた担任や校長まで黒いサングラスを装着し、ハンターに变身する意外な展開も、児童らの「何でだよ」という大声が校庭に響きました。取材日の同市の最高気温は30.8度(午後0時15分)。厳しい暑さから走り回って力強い走りや、ハンターもいたようですが、子どもたちの笑顔のために頑張るお父さんお母さんの姿は輝いていました。

小林部長は「子どもたちがはしゃいで喜ぶ姿を見られることがうれしい。今年で最後になるが、またどこかでやりたい」と話していました。企画を提案した富沢さんに「経費はほとんどかからないので、希望があれば他校にもノウハウを提供する」とのこと。ただし体力勝負のため「実施する季節は考えた方がいいです」と苦笑いしていました。北鹿地方のたくさんの小学校に、ハンターが現れる日が来るかもしれませんね。

「人とつながり喜び届ける楽しい仕事」

地元就職率の向上、人口流出の抑制を図る「出会い発見」大館市・北秋田市のお仕事博覧会が12日、大館市中央公民館、ほくしか鹿鳴ホールで開かれました。そこに私たち北鹿新聞社もブースを出展。We編集局の男性記者(23)が新聞社の魅力は何かをしっかりと伝えようと奮闘しました。感想を交わすお喋りの様子も振り返ってみたい。

ふるさとお仕事博覧会 本紙記者 魅力伝えようと奮闘



生徒たちに会社の説明をする記者(中央公民館)

「人とつながり喜び届ける楽しい仕事」と元気があふれる。こちらにもお喋りが入ります。まずは、新聞が完成するまでのさまざまな過程を、10分程度の映像を見てもいい。皆さんの手元に届くまで、取材、編集、校正、印刷は、給料は高いんです。

「しよるしくお願ひしましよ」とたくさんの方が関わっている。こちらも元気があふれる。こちらにもお喋りが入ります。まずは、新聞が完成するまでのさまざまな過程を、10分程度の映像を見てもいい。皆さんの手元に届くまで、取材、編集、校正、印刷は、給料は高いんです。

か?。素直な疑問の数々。熱意ある目線に、まぶしいほどのエネルギーを感じました。創刊104年目を迎えた北鹿新聞社。地域に根ざした情報機関として、大いなる責任を背負っています。多くの人がつながり、喜びを届ける楽しい仕事です。生徒たちに向けた言葉も、自分も改めてかみ締めながら、これからの職務に励んでいきたいと思えます。興味を持ってくれた中学生の皆さん、ありがとうございました。



大館市 Instagram フォトコンテスト #わたしのおおだて 月間グランプリ 「雨と晴」

空と田んぼと山 自然の反射とらえ

投稿者コメント: 空と田んぼがちょうど真ん中あたりで半分になるように工夫して撮影しました。

投稿者アカウント: @white

7月のテーマ 「今年の夏、行きたい場所」

私たちの部活道

大館市第一中学校の放送部は、毎朝、昼の放送、学校行事の司会進行、合同声かけなど、日々忙しい日々を送っています。校内では、放送部員は、放送室から元気な声で、標準語を指し示しています。と笑っています。

校内放送では、全校生徒へのお知らせを伝えるため、音楽を流したり、選曲も大事な役割で、部員同士でお薦めの曲を紹介し合うと、自然と白熱。「この曲はいいよ」「この曲はいいよ」と、お互いに薦め合っています。今年、真子選にも朗読、アナウンス部員5人が出場しました。

中学校放送コンテストで全国大会出場者を輩出するなど、伝統と実績のある同部。現在は13年生12人が所属しており、「先輩の声に憧れて」入部した部員もいます。今年、真子選にも朗読、アナウンス部員5人が出場しました。

大館一中放送部 (大館市)

日々の練習、準備しつかり 伝統と実績、自由さも

大館市第一中学校の放送部は、毎朝、昼の放送、学校行事の司会進行、合同声かけなど、日々忙しい日々を送っています。校内では、放送部員は、放送室から元気な声で、標準語を指し示しています。と笑っています。

校内放送では、全校生徒へのお知らせを伝えるため、音楽を流したり、選曲も大事な役割で、部員同士でお薦めの曲を紹介し合うと、自然と白熱。「この曲はいいよ」「この曲はいいよ」と、お互いに薦め合っています。今年、真子選にも朗読、アナウンス部員5人が出場しました。

部活動のスタンスは「自由さ」。1つは発声練習から。「あーい、うーえおーい、うーえおーい」を繰り返して、長年行事の司会進行を担当しており、日々の練習や準備に余念がありません。「体育祭は盛り上げるような元気な声で」と場所や場面にあつたアナウンスを意識しているそう。いろいろな方言が出てくることもありますが、標準語を指し示しています。と笑っています。

校内放送では、全校生徒へのお知らせを伝えるため、音楽を流したり、選曲も大事な役割で、部員同士でお薦めの曲を紹介し合うと、自然と白熱。「この曲はいいよ」「この曲はいいよ」と、お互いに薦め合っています。今年、真子選にも朗読、アナウンス部員5人が出場しました。

みんなで作る「we」です

読者の皆さんと一緒に作るページ「we(私たち)」です。趣味や流行、気になるお店、身近な話題などお寄せください。このページへのご意見や要望でも結構です。特に若い方の情報お待ちします。

〒017-0895 大館市字長倉79 北鹿新聞社編集局「we」係

専用メールアドレス we@hokuroku.co.jp

内科・婦人科

石塚医院

大館市字向町23

診療時間 ● 月・水・金曜日 8:30~12:00 14:00~18:00 ● 土曜日 8:30~12:00 ● 休診日 日曜日・祝日

古田歯科医院

大館市釈迦内字稲荷山下1-23-1

診療時間 ● 平日 9:00~12:00 14:00~18:00 (受付は17:30まで) ● 土曜日 9:00~12:00 ● 休診日 日曜日・祝日・第2、4土曜日

整形外科 皮膚科 泌尿器科 循環器内科

武内外科医院

大館市字長倉1-19

診療時間 ● 午前 8:30~12:00 午後 2:00~5:30 ● 休診日 日曜日・祝日

わたしの街の病院案内

幸せな家庭は、健康から... 早期適正治療で、明るい毎日。

歯科・矯正歯科・小児歯科・口腔外科

谷本歯科医院

大館市有浦一丁目6-23

診療時間 ● 月~金曜日 9:00~12:00 14:00~18:00 ● 土曜日 9:00~12:00 ● 休診日 日曜日・祝日

精神科・内科

今井病院

大館市片山三丁目12-30

診療受付時間 ● 9:00~11:00 ● 休診日 水曜日・日曜日・祝日